

「3プロジェクト各ステージ」評価

			4/1~6/30	7/1~9/30	10/1~12/31	1/1~3/31 ※評価は2/27まで
TT		評価の観点	仲間S	挑戦S	実りS	感謝S
たくましさP	体力向上	1 早寝・早起き・朝ご飯等の基本的な生活習慣の指導及び保護者啓発ができたか。	2.8	2.8	2.9	3
		2 テレビ、ゲーム、スマホ等のメディアを適切に利用する指導が適切であったか。	2.6	2.8	2.9	3.1
		3 体力・運動能力調査の結果を踏まえ、計画的・継続的な教科体育の充実を図ったか。	2.6	2.9	3	3
	健康安全	1 健康診断等の結果をもとにした指導や保護者との連携が適切に実施できたか。	2.8	2.8	2.9	2.9
		2 食に関することを系統的に指導し、学年に応じた知識と実践の態度を指導できたか。	2.8	3	3.2	3.3
		3 計画的・継続的な安全教育を実施し、危険予測能力を高めることにつなげたか。	2.8	3	3.1	3.2
		4 安全点検の確実な実施と危険箇所の速やかな改善等の危機管理体制が充実しているか。	2.7	3	3.1	3.1
かしこやかP	学び合い	1 単元や毎時の授業で問題解決的な学習過程や問題意識を捉えた課題設定を行っているか。	2.6	3.1	3.3	3.4
		2 対話を通して自分の考えと友だちの考えをつなぎ、自己の考えを深める学び合いの充実を図ったか。	2.6	3.2	3.3	3.4
		3 自分の学びの質と内容を自覚し、次の学習につながる振り返りの充実を図ったか。	2.4	2.8	3	3.1
		4 研究授業や授業公開等を授業についての研修機会と捉え、指導力向上に活かしたか。	2.4	3.4	3.5	3.4
	学力基礎	1 「北っ子これだけは10項目」を大切に学習規律を遵守し、学習習慣を高めているか。	2.7	3.2	3.2	3.3
		2 各学力調査等の分析を活かし、学力調査を起点とした検証改善サイクルを機能させたか。	2.3	2.6	2.9	3.1
		3 計画的・意図的な朝自習、読書の習慣化、個に応じた補充学習等が充実しているか。	2.6	2.9	3.2	3.3
		4 授業と家庭学習の往還の視点を活かした効果的な家庭学習指導が充実しているか。	2.7	3	3.1	3.2
美しいP	規範意識	1 規律正しい集団生活ができるように、規範意識を育てることができたか。	2.7	3	3.1	3.2
		2 児童が、主体的に係活動や委員会活動などに取り組めるような指導ができたか。	3	2.9	3.1	3.1
		3 清掃活動(無言掃除)、整理整頓の意識向上と効果的な教室設営がなされているか。	2.9	3	3.2	3.4
		4 学年に応じたボランティア活動の場の設定とボランティアへの意識を高めているか。	2.4	2.6	2.8	3
		5 学校版環境ISOの取組(節水、節電、ごみの分別)が推進できたか。	2.6	2.9	2.9	2.9
	共生の心	1 人権教育の研修の充実、及びすべての活動を貫いた人権教育が推進できたか。	2.8	3.1	3.1	3.2
		2 児童の教育的ニーズを適切に把握し、個に応じた支援を行うことができたか。	2.9	3	3.2	3.2
		3 年間計画に沿って、児童の実態を把握し、指導内容、指導方法を工夫した「考え、議論する道徳授業」が展開できたか。	2.7	3	3	3.1
4 学年に応じた自尊感情を高めるための教育活動の充実を図ったか。		2.8	3	3.1	3.2	
経営の基盤	学習の主体は子供であり、教師として子供の自己実現の支援ができたか。	2.8	3.2	3.3	3.3	
	カリキュラム・マネジメントを円滑に機能させ、組織力が発揮できたか。	2.5	2.9	3	3.1	
	各校内委員会の機能が最大限に活用されているか。	2.7	2.9	3.1	3.2	
	あいさつ、身だしなみ、掃除の指導を徹底し、美しい環境ができていくか。	2.8	2.7	3	3.1	
	思いやりや認め合いを大切にし、自尊感情を高める生徒指導ができていくか。	3	3.1	3.1	3.1	
	ワーク・ライフ・バランスを見つめ直し、心身ともに健康で、やりがいを持って教育活動を持続的に行うことができたか。	2.5	2.9	3	2.8	